

# 独創的な人向け特別枠 「異能vation」

ICT分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスな技術課題に挑戦する人を支援。閉塞感を打破し、異色多様性を拓く。

公募  
7/14 公募開始



ゴール  
Ambitious Technical Goals  
(野心的な技術目標)

\*ゴールへの道筋が明確になる価値ある「失敗」を奨励

評価

- 目標(ゴール)への道筋・方向性が明確になったかどうか (あいまいなままである課題 ⇒ 低い評価)
- 失敗によりゴールへの道筋がたてられ、方向性が明確になった課題は「高評価」
- 失敗例の共有をプログラムで実現

- ◆ 支援対象: 独創的なアイデアを持つ個人 義務教育修了者
- ◆ 支援額(委託研究開発): 300万円(上限) + 間接経費(30%)
- ◆ 公募期間: 平成26年7月14日~8月20日
- ◆ 支援期間: 1年間 (繰返し応募可能)
- ◆ 採択件数: 10件程度 (想定)

スーパーバイザー  
(ICTの各種分野で活躍する9名の有識者)

- 伊藤 穰一 MITメディアラボ 所長
- 上田 学 エンジニア
- 川西 哲也 独立行政法人情報通信研究機構光ネットワーク研究所 光通信基盤研究室 室長
- 高橋 智隆 株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役社長
- 西川 徹 株式会社Preferred Networks 代表取締役社長 最高経営責任者
- 原田 博司 京都大学 情報学研究科 通信情報システム専攻 教授
- 外村 仁 Evernote Advisor and Chief Food Officer、エバーノート日本法人会長
- 牧野 友衛 Twitter Japan メディア事業部 執行役員
- まつもと ゆきひろ 一般財団法人Rubyアソシエーション 理事長

(50音順、敬称略)